

# 令和5年度 1年i組 学級経営方針

担任 泉崎 和恵・栗城 和之

1 生徒数 男子5名、女子3名 計8名

2 学級目標

- ・挨拶・返事がしっかりとできるクラス
- ・「ありがとう」が言えるクラス

自分から挨拶をしたり、「はい」と返事ができる生徒が少ない。入学式以来、学級活動等を通して、挨拶、返事の大切さを伝えてきた。また、人から助けてもらった場合にお礼を伝えることの大切さも伝えてきた。学級目標としてこの2つを頑張りたいという意見が生徒から発言があり、学級目標とした。

3 生徒の様子

(1) 健康面

- ・服薬が必要な生徒：1名
- ・食物アレルギーのある生徒：なし
- ・体幹が弱く、歩行に見守りが必要生徒：1名
- ・口蓋裂手術、鼻咽腔閉鎖不全のため発音が不明瞭、吃音がある生徒：1名
- ・口の筋肉の欠損のため発音が不明瞭な生徒：1名

(2) 行動面

- ・遅刻や欠席はほとんどなく、出席率は良好。
- ・自ら挨拶をすること、「はい」と返事すること、敬語を使えない生徒が多い。
- ・身辺自立（着替え、食事、歩行等）に教員の支援が必要な生徒がいる。
- ・自分の欲求を抑えることができずに発言、行動する生徒がいる。
- ・友達の行動が気になってしまい、自分のことに集中して取り組めない生徒がいる。
- ・教員の話聞いて、指示通りに動くことが難しい生徒が多い。

(3) 学習面

- ・学力や生活年齢、精神年齢に大きなばらつきがあり、学級全体での授業では授業内容の工夫や生徒への支援が必要である。
- ・真面目に学習に取り組みたい気持ちはあるが、集中して授業を受けることが難しい生徒がいる。

(4) その他

- ・愛の手帳取得済みの生徒：6名
- ・愛の手帳取得予定の生徒：1名

#### 4 学級経営の重点事項

##### (1) 健康安全面

- ・ 家庭との連携をとり、睡眠や食事を充分に取り、規則正しい生活を送る。
- ・ 身の回りの整理整頓を意識し、清潔な環境を維持できるようにする。
- ・ 身辺自立した生活を送れるようにする。

##### (2) 生活指導面

- ・ 自ら挨拶をすること、「はい」と返事すること、敬語を使えるようにする。
- ・ 授業と休み時間の区別をつけ、授業に集中して取り組めるようにする。
- ・ ふざけて大声で騒いだりせず、落ち着いて生活できるようにする。

##### (3) 学習指導面

- ・ 「〇〇ができるようになる」等、具体的な目標を決めて、取り組む。
- ・ 自己肯定感を高めるような経験を重ねる。
- ・ 自分のことに集中して取り組めるようにする。

#### 5 学級経営の重点事項を達成するための具体的な方策

##### (1) 健康安全面

- ・ 学級通信、連絡帳を活用し、学校での様子を伝え、家庭との連携を図る。
- ・ 毎週1回、生活の授業を通して、机、ロッカー、更衣室ロッカーの整理整頓を行う。
- ・ 家庭と協力し、着替え等の方法を工夫し、身辺自立をめざす。

##### (2) 生活指導面

- ・ 挨拶ができていない場合は、その都度、指導を行い、生徒の意識を高める。
- ・ チャイムで始まり、チャイムで終わることを徹底し、優先順位を伝える。
- ・ ふざけている場面では、その都度、指導を行い、学習していることを意識させる。

##### (3) 学習指導面

- ・ 毎月、学習、生活面での目標を立てて、月末には振り返りをする。
- ・ 生徒の実態、発達段階に応じた課題を設定し、適切に「見取り」、「価値づけ」を行う。
- ・ 優先順位を伝え、パーティションの使用など集中できるような環境づくりをする。